

子ども・子育て支援事業計画（地域子ども・子育て支援事業の需要量及び確保方策） の中間見直しについて

1 地域子ども・子育て支援事業の需要量及び確保方策の見直しに係る基本的な考え方と見直し案について

(1) 地域子ども・子育て支援事業の需要量及び確保の方策の見直しに係る基本的な考え方について

国の手引きに従い、必要に応じ、地域子ども・子育て支援事業の計画見直しの要否を決定します。

計画を見直す基準

平成 27、28 年度の量の見込みと実績に明らかな差があり、平成 29 年度以降の量の見込み、確保方策を変更しなければならない場合に計画を見直します。

計画を見直す場合の量の見込みの算出方法

平成 28 年度の実績と平成 28 年度の事業の対象となる児童数から利用割合を算出し、各年度の人口推計を掛けて量の見込みを算出することを基本とします。

計画を見直す場合の確保方策の算出方法

見直した量の見込みに対して、実態に合わせて確保方策を算出します。

(2) 地域子ども・子育て支援事業の需要量及び確保の方策の見直し案について

地域子ども・子育て支援事業の量の見込みおよび確保の方策についての見直しについては以下のとおりです。

		平成 27 年度（実績）		平成 28 年度（実績）		平成 29 年度		平成 30 年度		平成 31 年度		新規 合計
		か所数 <small>（うち新規）</small>	利用者数	か所数 <small>（うち新規）</small>	利用者数	か所数 <small>（うち新規）</small>	利用者数	か所数 <small>（うち新規）</small>	利用者数	か所数 <small>（うち新規）</small>	利用者数	
延長保育事業 （当初の計画）	量の見込み		336		331		326		320		315	4
	確保方策（人）	8 (0)	100	10 (2)	125	12 (2)	150	12 (0)	180	12 (0)	210	
	確保方策－量の見込み		△236		△206		△176		△140		△105	
延長保育事業 （見直し後）	量の見込み	8	336	8	331	8	326	10	320	10	315	2
	確保方策（人）	8 (0)	165	8 (0)	184	8 (0)	190	10 (2)	237	10 (0)	237	
	確保方策－量の見込み		△171		△147		△136		△83		△78	
放課後児童健 全育成事業 （当初の計画）	量の見込み		1,339		1,338		1,321		1,309		1,289	12
	確保方策（人）	37 (7)	1,267	38 (1)	1,278	42 (4)	1,321	42 (0)	1,309	42 (0)	1,289	
	確保方策－量の見込み		△72		△60		0		0		0	
放課後児童健 全育成事業 （見直し後）	量の見込み	36	1,339	36	1,338	37	1,321	39	1,309	39	1,289	9
	確保方策（人）	36 (6)	1,270	36 (0)	1,224	37 (1)	1,321	39 (2)	1,309	39 (0)	1,289	
	確保方策－量の見込み		△69		△114		0		0		0	
子育て短期支 援事業 （当初の計画）	量の見込み		70		69		68		68		67	
	確保方策（人）		70		69		68		68		67	
	確保方策－量の見込み		0		0		0		0		0	
子育て短期支 援事業 （見直し後）	量の見込み		70		69		94		93		92	
	確保方策（人）		78		95		94		93		92	
	確保方策－量の見込み		8		26		0		0		0	

		平成 27 年度 (実績)		平成 28 年度 (実績)		平成 29 年度		平成 30 年度		平成 31 年度		新規 合計
		か所数	利用者数	か所数	利用者数	か所数	利用者数	か所数	利用者数	か所数	利用者数	
		(うち新規)		(うち新規)		(うち新規)		(うち新規)		(うち新規)		
地域子育て支 援拠点事業 (当初の計画)	量の見込み		10,406		10,296		10,121		9,918		9,679	0
	確保方策(人)	5	10,406	5	10,296	5	10,121	5	9,918	5	9,679	
	確保方策-量の見込み	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	
地域子育て支 援拠点事業 (見直し後)	量の見込み	5	10,406	5	10,296	4	11,266	4	10,985	4	10,726	△1
	確保方策(人)	(0)	10,997	(0)	11,576	(△1)	11,266	(0)	10,985	(0)	10,726	
	確保方策-量の見込み		591		1,280		0		0		0	
一時預かり事 業(幼稚園型) (当初の計画)	量の見込み	22	142,680	22	142,409	22	142,269	22	142,086	22	141,952	0
	確保方策(人)	(0)	142,680	(0)	142,409	(0)	142,269	(0)	142,086	(0)	141,952	
	確保方策-量の見込み		0		0		0		0		0	
一時預かり事 業(幼稚園型) (見直し後)	量の見込み	22	142,680	22	142,409	23	111,989	23	109,060	23	107,368	1
	確保方策(人)	(0)	114,553	(0)	112,999	(1)	111,989	(0)	109,060	(0)	107,368	
	確保方策-量の見込み		△28,127		△29,410		0		0		0	
一時預かり事 業(保育所型) (当初の計画)	量の見込み	5	13,253	6	13,080	7	12,876	7	12,634	7	12,369	2
	確保方策(人)	(0)	4,600	(1)	6,650	(1)	7,700	(0)	8,750	(0)	9,800	
	確保方策-量の見込み		△8,653		△6,430		△5,176		△3,884		△2,569	
一時預かり事 業(保育所型) (見直し後)	量の見込み	5	13,253	5	13,080	5	12,876	6	12,634	7	12,369	2
	確保方策(人)	(0)	5,422	(0)	5,786	(0)	6,130	(1)	7,113	(1)	8,100	
	確保方策-量の見込み		△7,831		△7,294		△6,746		△5,521		△4,269	
病児保育等 (当初の計画)	量の見込み	2	442	2	435	2	429	3	421	4	414	2
	確保方策(人)	(0)	127	(0)	125	(0)	123	(1)	271	(1)	414	
	確保方策-量の見込み		△315		△310		△306		△150		0	
病児保育等 (見直し後)	量の見込み	2	442	2	435	2	429	4	421	4	414	2
	確保方策(人)	(0)	194	(0)	138	(0)	134	(2)	131	(0)	128	
	確保方策-量の見込み		△248		△297		△295		△290		△286	
子育て援助活動支 援事業(就学児) (当初の計画)	量の見込み		490		487		483		480		472	
	確保方策(人)		490		487		483		480		472	
	確保方策-量の見込み		0		0		0		0		0	
子育て援助活動支 援事業(就学児) (見直し後)	量の見込み		490		487		1,288		1,287		1,272	
	確保方策(人)		415		1,306		1,288		1,287		1,272	
	確保方策-量の見込み		△75		819		0		0		0	
利用者支援事 業 (当初の計画)	量の見込み	4		4		4		4		4		4
	確保方策(人)	2		2		4		4		4		
	確保方策-量の見込み	△2		△2		0		0		0		
利用者支援事 業 (見直し後)	量の見込み	4		4		2		2		2		2
	確保方策(人)	2		2		2		2		2		
	確保方策-量の見込み	△2		△2		0		0		0		
妊婦健康診査 事業 (当初の計画)	量の見込み		18,500		18,000		17,500		17,500		17,000	
	確保方策(人)		18,500		18,000		17,500		17,500		17,000	
	確保方策-量の見込み		0		0		0		0		0	
妊婦健康診査 事業 (見直しを行わない)	量の見込み		18,500		18,000		-		-		-	
	確保方策(人)		19,544		18,158		-		-		-	
	確保方策-量の見込み		1,044		158		-		-		-	
乳児家庭全戸 訪問事業 (当初の計画)	量の見込み		1,550		1,500		1,450		1,450		1,400	
	確保方策(人)		1,550		1,500		1,450		1,450		1,400	
	確保方策-量の見込み		0		0		0		0		0	
乳児家庭全戸 訪問事業 (見直しを行わない)	量の見込み		1,550		1,500		-		-		-	
	確保方策(人)		1,414		1,345		-		-		-	
	確保方策-量の見込み		△136		△155		-		-		-	
養育支援訪問 事業 (当初の計画)	量の見込み		250		240		230		230		220	
	確保方策(人)		250		240		230		230		220	
	確保方策-量の見込み		0		0		0		0		0	
養育支援訪問 事業 (見直しを行わない)	量の見込み		250		240		-		-		-	
	確保方策(人)		198		221		-		-		-	
	確保方策-量の見込み		△52		△19		-		-		-	

① 延長保育事業⇒計画の見直しを行う。

保育園、認定こども園の在園児を、通常の保育時間（18時30分）を延長して保育する事業。市内では8園で実施中。（有料）

（計画の見直しについて）

実績値と量の見込みの関係	状況	計画見直し
実績値<量の見込み	量の見込みが多かった。	潜在的なニーズがあると見込んで、量の見込みは変更しませんが、実態に合わせて確保方策を見直します。

	H 27	H 28	H 29	H 30	H 31
量の見込み（人）（当初）	336	331	326	320	315
確保方策（人）（当初）	100	125	150	180	210
（見直し後 ※H 27,28 は実績）	165	184	190	237	237
確保方策 - 量の見込み（当初）	△236	△206	△176	△140	△105
（見直し後 ※H 27,28 は実績）	△171	△147	△136	△83	△78
実施か所数（当初）	8	10	12	12	12
（見直し後 ※H 27,28 は実績）	8	8	8	10	10

見直しのポイント

○見直し後の確保方策は、実施か所数に合わせた数とします。平成31年度に不足する分に関しては、次期計画策定時にニーズの再調査を行い、不足分の再計算を行った上で、平成32年度以降に確保することを目標としていきます。

② 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）⇒計画の見直しを行う。

保護者が就労等により昼間家庭にいない場合に、小学校1年生から6年生の児童を対象に、適切な遊びや生活の場を提供することにより、健全な育成を図ることを目的とした事業。（平成27年度から6年生まで拡大）（有料）

（計画の見直しについて）

実績値と量の見込みの関係	状況	計画見直し
実績値≒量の見込み	実績値と量の見込みに大きな離れはなかったが、現状の実施か所数ですべての希望者を受け入れることができた。	実施か所数を減少させます。

	H 27	H 28	H 29	H 30	H 31
量の見込み（人）（当初）	1,339	1,338	1,321	1,309	1,289
確保方策（人）（当初）	1,267	1,278	1,321	1,309	1,289
（H 27,28 実績）	1,270	1,224	—	—	—
確保方策 - 量の見込み（当初）	△72	△60	0	0	0
（H 27,28 実績）	△69	△114	—	—	—
実施か所数（当初）	37	38	42	42	42
（見直し後 ※H 27,28 は実績）	36	36	37	39	39

見直しのポイント

○平成 27、28 年度ともすべての希望者がサービスを受けられており、平成 29 年度以降も量の見込み分の確保ができるため、実施か所数を当初の計画よりも減少させます。
 なお、量の見込みに変更はありませんが、東部地域は増加傾向にあるため、平成 29 年度に 1 か所、平成 30 年度に実施か所数を 2 か所増やす見込みです。

③ 子育て短期支援事業（ショートステイ）⇒計画の見直しを行う。

18 歳未満を対象とし、保護者の病気等の際に、里親が 1 週間以内の宿泊を伴う預かりを行う事業。（有料）

（計画の見直しについて）

実績値と量の見込みの関係	状況	計画見直し
実績値＞量の見込み	量の見込みが少なかった。	量の見込み、確保方策を増加させます。

	H 27	H 28	H 29	H 30	H 31
量の見込み（人日）（当初）	70	69	68	68	67
（見直し後）	-	-	94	93	92
確保方策（人日）（当初）	70	69	68	68	67
（見直し後 ※H 27,28 は実績）	78	95	94	93	92
確保方策 - 量の見込み（当初）	0	0	0	0	0
（見直し後 ※H 27,28 は実績）	8	26	0	0	0

見直しのポイント

○見直し後の量の見込みは、平成 28 年度の利用率を踏まえ、 $(平成 28 年度の実績) \div (平成 28 年度の 0 \sim 17 歳の人口) \times (各年度の 0 \sim 17 歳の推計人口)$ で算出しました。
 ○見直し後の確保方策は、平成 27、28 年度ともすべての希望者がサービスを受けられており、平成 29 年度以降も量の見込み分の確保ができる見込みのため、実施か所数を増やさずに、現状の体制を維持し、量の見込みと同数とします。

④ 地域子育て支援拠点事業⇒計画の見直しを行う。

子育て支援センターや保育園に併設された子育てルームで、親子遊び、育児相談、保護者の情報交換、仲間作りの場を提供する事業。現在、子育て支援センター1 か所、保育園併設 3 か所が設置されている。（無料）

（計画の見直しについて）

実績値と量の見込みの関係	状況	計画見直し
実績値＞量の見込み	量の見込みが少なかった。	量の見込み、確保方策を増加させます。

	H 27	H 28	H 29	H 30	H 31
量の見込み（人日）（当初）	10,406	10,296	10,121	9,918	9,679
（見直し後 ※H 27,28 は実績）	—	—	11,266	10,985	10,726
確保方策（人日）（当初）	10,406	10,296	10,121	9,918	9,679
（見直し後 ※H 27,28 は実績）	10,997	11,576	11,266	10,985	10,726
確保方策 - 量の見込み（当初）	0	0	0	0	0
（見直し後 ※H 27,28 は実績）	591	1,280	0	0	0
実施か所数（当初）	5	5	5	5	5
（見直し後 ※H 27,28 は実績）	5	5	4	4	4

見直しのポイント

- 見直し後の量の見込みは、平成 28 年度の利用率を踏まえ、（平成 28 年度の実績）÷（平成 28 年度の 0～5 歳の人口）×（各年度の 0～5 歳の推計人口）で算出しました。
- 見直し後の確保方策は、平成 29 年度から苫小牧市立やまて保育園が閉園したため、実施か所数が 5 か所から 4 か所になりましたが、やまて保育園子育てルームの利用数は、平成 27、28 年度とも 1 日 2 人程度の利用であり、子育て支援センターでも受入に余裕があるため、平成 29 年度以降も 4 か所の実施か所数で、量の見込み分の確保ができる見込みです。したがって、実施か所数を 4 とし、量の見込みと同数とします。

⑤ ア 一時預かり事業（幼稚園型）⇒計画の見直しを行う。

幼稚園の在園者を対象に、幼稚園での通常教育時間が終わった後、（主に 14 時頃～）保護者の仕事が終わるまで保育を行う事業。幼稚園、認定こども園で実施中（有料）

（計画の見直しについて）

実績値と量の見込みの関係	状況	計画見直し
実績値<量の見込み	量の見込みが多かった。	量の見込み、確保方策を減少させます。

	H 27	H 28	H 29	H 30	H 31
量の見込み（人日）（当初）	142,680	142,409	142,269	142,086	141,952
（見直し後 ※H 27,28 は実績）	—	—	111,989	109,060	107,368
確保方策（人日）（当初）	142,680	142,409	142,269	142,086	141,952
（見直し後 ※H 27,28 は実績）	114,553	112,999	111,989	109,060	107,368
私学助成（当初）	128,006	120,248	112,621	104,978	97,388
（見直し後 ※H 27,28 は実績）	107,378	105,851	104,905	102,161	100,576
地域子育て支援事業（当初）	14,674	22,161	29,648	37,108	44,564
（見直し後 ※H 27,28 は実績）	7,175	7,148	7,084	6,899	6,792
確保方策 - 量の見込み（当初）	0	0	0	0	0
（見直し後 ※H 27,28 は実績）	△28,127	△29,410	0	0	0
実施か所数（当初）	22	22	22	22	22
（見直し後 ※H 27,28 は実績）	22	22	23	23	23

見直しのポイント

- 見直し後の量の見込みは、平成 28 年度の利用率を踏まえ、(平成 28 年度の実績) ÷ (平成 28 年度の 3~5 歳の人口) × (各年度の 3~5 歳の推計人口) で算出しました。
- 見直し後の確保方策は、平成 29 年度以降も量の見込み分の確保ができるため、平成 29 年度からはなぞの認定こども園を加えた実施か所数として、量の見込みと同数とします。

イ 一時預かり事業（保育所等）⇒計画の見直しを行う。

- ・一時預かり事業（保育所）
短時間の就労、保護者の病気、冠婚葬祭の際に、保育所で子ども（1 歳以上）を一時的に預かる事業。市内 4 園で実施。（有料）
- ・ファミリー・サポート・センター（ファミサポ）
子育ての援助を行いたい人と、子育て援助を受けたい人で会員組織をつくり、会員相互で助け合う活動の連絡、調整を行う事業。（有料）

(計画の見直しについて)

実績値と量の見込みの関係	状況	計画見直し
実績値<量の見込み	利用したくてもできない状況があった。	ニーズがあるため、量の見込みは変更しませんが、確保方策は実態に合わせたものとします。

	H 27	H 28	H 29	H 30	H 31
量の見込み（人日）（当初）	13,253	13,080	12,876	12,634	12,369
確保方策（人日）（当初）	4,600	6,650	7,700	8,750	9,800
（見直し後 ※H 27,28 は実績）	5,422	5,786	6,130	7,113	8,100
一時預かり（一般型）（当初）	4,000	6,000	7,000	8,000	9,000
（見直し後 ※H 27,28 は実績）	3,593	4,070	4,460	5,485	6,510
ファミリー・サポート・センター（当初）	600	650	700	750	800
（見直し後 ※H 27,28 は実績）	1,829	1,716	1,670	1,628	1,590
確保方策 - 量の見込み（当初）	△8,653	△6,430	△5,176	△3,884	△2,569
（見直し後 ※H 27,28 は実績）	△7,831	△7,294	△6,746	△5,521	△4,269
実施か所数（当初）	5	6	7	7	7
（見直し後 ※H 27,28 は実績）	5	5	5	6	7

見直しのポイント

- 見直し後の確保方策は、引き続き、ひまわり保育園の受入枠を 1 日あたり 5 人から 10 人とし、平成 30 年度、平成 31 年度に実施か所数をそれぞれ 1 施設増設します。平成 31 年度に不足する分に関しましては、次期計画策定時にニーズの再調査を行い、不足分の再計算を行った上で、平成 32 年度以降に確保することを目標としていきます。

- ⑥ 病児保育事業・子育て援助活動支援事業[病児・緊急対応強化事業] ⇒計画の見直しを行う。
病気があったり、ケガをしていることにより、幼稚園、保育園、一時預かりを利用できない子どもの保育を行う事業。ファミリー・サポート・センター、拓勇おひさま保育園（在園児のみ対象のため、下表の目標値、実績値に含まれない）で実施している。（ファミリー・サポート・センターのみ有料）

（計画の見直しについて）

実績値と量の見込みの関係	状況	計画見直し
実績値<量の見込み	量の見込みが多かった。	潜在的なニーズがあると見込んで、量の見込みは変更しませんが、実態に合わせて確保方策を見直します。

	H 27	H 28	H 29	H 30	H 31
量の見込み（人日）（当初）	442	435	429	421	414
確保方策（人日）（当初）	127	125	123	271	414
（見直し後 ※H 27,28 は実績）	194	138	134	131	128
病児・病後児対応型（当初）	0	0	0	150	295
（見直し後 ※H 27,28 は実績）	0	0	0	0	0
体調不良児対応型（当初）	0	0	0	0	0
（見直し後 ※H 27,28 は実績）	0	0	0	0	0
ファミリー・サポート・センター（当初）	127	125	123	121	119
（見直し後 ※H 27,28 は実績）	194	138	134	131	128
確保方策 - 量の見込み（当初）	△315	△310	△306	△150	0
（見直し後 ※H 27,28 は実績）	△248	△297	△295	△290	△286
実施か所数（当初）	2	2	2	3	4
（見直し後 ※H 27,28 は実績）	2	2	2	4	4

見直しのポイント

- 見直し後の確保方策は、平成 28 年度の実績を基に算出します。また、保育所等が在園児を対象とした体調不良児対応型の実施か所数を平成 30 年度に 2 か所増やします。
- 平成 31 年度に不足する分に関しましては、次期計画策定時にニーズの再調査を行い、不足分の再計算を行った上で、平成 32 年度以降に確保することを目標としていきます。

- ⑦ 子育て援助活動支援事業（就学児のみ） ⇒計画の見直しを行う。
小学生を対象に、保護者の通院、冠婚葬祭、残業の際に、預かり等を行う事業。ファミリー・サポート・センターで実施している。（有料）

（計画の見直しについて）

実績値と量の見込みの関係	状況	計画見直し
実績値>量の見込み	量の見込みが少なかった。	量の見込み、確保方策を増加させます。

	H 27	H 28	H 29	H 30	H 31
量の見込み（人日）（当初）	490	487	483	480	472
（見直し後）	-	-	1,288	1,287	1,272
確保方策（人日）（当初）	490	487	483	480	472
（見直し後 ※H 27,28 は実績）	415	1,306	1,288	1,287	1,272
確保方策 - 量の見込み（当初）	0	0	0	0	0
（見直し後 ※H 27,28 は実績）	△75	819	0	0	0

見直しのポイント

- 見直し後の量の見込みは、（平成 28 年度の実績）÷（平成 28 年度の 6～11 歳の人口）×（各年度の 6～11 歳の推計人口）で算出します。
- 見直し後の確保方策は、これまでもすべての希望者がサービスを受けられており、平成 29 年度以降も量の見込み分の確保ができるため、実施か所数を増やさずに現状の体制を維持し、量の見込みと同数とします。

⑧ 利用者支援事業⇒計画の見直しを行う。

子ども・子育て関連サービスの利用を希望する方が、最も適したサービスを選択して利用できるよう、相談・支援を行う事業。（無料）

（計画の見直しについて）

実績値と量の見込みの関係	状況	計画見直し
実績値<量の見込み	量の見込みが多かった。	量の見込み、確保方策を減少させます。

	H 27	H 28	H 29	H 30	H 31
量の見込み（か所）（当初）	4	4	4	4	4
（見直し後）	-	-	2	2	2
確保方策（か所）（当初）	2	2	4	4	4
（見直し後 ※H 27,28 は実績）	2	2	2	2	2
確保方策 - 量の見込み（当初）	△2	△2	0	0	0
（見直し後 ※H 27,28 は実績）	△2	△2	0	0	0

見直しのポイント

- 身近な場所で利用することを踏まえ、量の見込みを設定しているところですが、こども育成課窓口、子育て支援センター、出張相談等で、必要とされる方への相談・支援体制が確保されているため、平成 31 年度までは現状の体制を維持します。また、次期計画を作成する中で、ニーズの再調査を行った上で、必要となる分の確保を目標としていきます。

- ⑨ 妊婦健康診査事業⇒計画の見直しを行わない。
妊婦の健康保持及び増進を図るため、健康診査 14 回、超音波健診 4 回の費用の一部助成を行う事業。

(計画の見直しについて)

実績値と量の見込みの関係	状況	計画見直し
実績値≒量の見込み	実績値と量の見込みに大きな差がなかった。	行いません。

	H 27	H 28	H 29	H 30	H 31
量の見込み (回) (当初)	18,500	18,000	17,500	17,500	17,000
確保方策 (回) (当初)	18,500	18,000	17,500	17,500	17,000
(H 27,28 実績)	19,544	18,158	—	—	—
確保方策 - 量の見込み (当初)	0	0	0	0	0
(H 27,28 実績)	1,044	158	—	—	—

- ⑩ 乳児家庭全戸訪問事業⇒計画の見直しを行わない。
生後 4 か月の乳児のいる全ての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供や養育環境等の把握を行う事業。

(計画の見直しについて)

実績値と量の見込みの関係	状況	計画見直し
実績値<量の見込み	量の見込みが多かった。	目標を高く持つため、計画の見直しを行いません。

	H 27	H 28	H 29	H 30	H 31
量の見込み (人) (当初)	1,550	1,500	1,450	1,450	1,400
確保方策 (人) (当初)	1,550	1,500	1,450	1,450	1,400
(見直し後 ※H 27,28 は実績)	1,414	1,345	—	—	—
確保方策 - 量の見込み (当初)	0	0	0	0	0
(見直し後 ※H 27,28 は実績)	△136	△155	—	—	—

※ 出生数が減少しているため、実績値が量の見込みを下回っていますが、平成 27、28 年度とも対象者の 99%以上を訪問することができており、今後、量の見込みが減少することが予測されますが、目標を高く持つため、量の見込み、確保方策とも見直しを行いません。

⑩ 養育支援訪問事業⇒計画の見直しを行わない。

妊婦健診未受診であったり、子育てに対して強い不安や孤立感等を抱える等、養育支援が特に必要な家庭に保健師、助産師等が訪問し、養育に関する指導・助言などを行う事業。

(計画の見直しについて)

実績値と量の見込みの関係	状況	計画見直し
実績値≒量の見込み	実績値と量の見込みに大きな差がなかった。	行いません。

	H 27	H 28	H 29	H 30	H 31
量の見込み (人) (当初)	250	240	230	230	220
確保方策 (人) (当初)	250	240	230	230	220
(H 27,28 は実績)	198	221	—	—	—
確保方策 - 量の見込み (当初)	0	0	0	0	0
(H 27,28 は実績)	△52	△19	—	—	—